



町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

日野町防犯パトロール 第14号

平成18年に発足した日野町地域防犯・生活安全パトロール協議会（通称：青パト）も今年で14年目を迎えました。

子どもの誘拐、殺人事件、高齢者を狙った詐欺など、さまざまな犯罪から町民を守るため、日々町内をパトロールしています。現在、22人の会員がボランティアで活動しています。

これからも皆様のご支援、ご協力をお願いします。

▲安全を願ってパトロールに出発する青パト会員

近年、貴協議会をはじめとした自主防犯組織の活躍や防犯思想の普及、犯罪に強い環境づくりなどによって、犯

「青パト」

活動14年目に寄せて

黒坂警察署長 山本 明義

日野町地域防犯・生活安全パトロール協議会の皆様には、平素から青色防犯パトロールを通じて、安全安心な地域づくりの御尽力いただき、誠にありがとうございます。

私は、黒坂警察署での勤務は3回目であり、当署を構える日野町に対して縁深いものを感じておりますし、貴協議会とは、平成18年1月の発足に際し、当署の生活安全刑事課長として設立に協力させていただいた経緯もあり、深い絆を感じているところであります。

「青パト」が発足から14年目を迎える中、相互に工夫しながら活動を継続されているのと、会員の皆様から感謝するのと同時に、設立に携わった者として、新たな会員を迎えられるながら、今後も

青パト会員募集中

町地域防犯・生活安全パトロール協議会（通称：青パト）では、パトロール活動に参加していただける会員を募集しています。

不審者による事件を未然に防ぎ、明るい笑顔あふれるまちをつくりましょう。

会員になっていただける人は、協議会事務局（町公民館 74-0212）までご連絡ください。

【活動日（巡回パトロール）】

▼根雨地区：週2回（月・木曜日） ▼黒坂地区：週1回（水曜日）



町制 60 周年記念 特別企画展

田淵行男の世界と 愛した日野町の自然展

9月5日(木)～26日(木)

時間 / (平日) 9:30 ~ 16:00、(土日祝日) 10:00 ~ 15:00 場所 / 町公民館 (1階ロビー、2階講堂)

郷土が生んだ偉人・田淵行男の生涯、そして、山岳写真・蝶の生態写真をパネルで公開します。また、田淵行男記念館より借用した「蝶の細密画(レプリカ)」も展示もします。併せて、町制 60 周年を記念して編さんされた日野町誌の中から、彼が愛した日野町の自然(生物など)をパネルで公開します。

※この展示は、「田淵行男記念館」(長野県安曇野市)の多大な協力により実現しました。



町公民館が解説

郷土が生んだ偉人 「田淵行男」とはー。

田淵行男は、日本を代表する山岳写真家で昆虫の生態研究者です。1905(明治38)年、鳥取県黒坂村(現・日野町黒坂)に生まれ、小学校4年生まで黒坂で過ごしました。小学生の時に見たジャコウアゲハの羽化の様子やオオムラサキとの出会いなど、黒坂の自然の中で体験したことが「日本のファール」と称される世界的なナチュラリスト田淵行男の基礎をつくったといわれています。

1928(昭和3)年に、東京高等師範学校(現・筑波大学)を卒業し、中学校や高校の教師をしていましたが、戦争のため一家で長野県安曇野に疎開しました。

この地で何百回も北アルプスの山に登り、山の写真と高山蝶の生態写真を撮り続けました。その過程で生まれたのが、「田淵行男 山岳写真傑作集」(1951年)「高山蝶」(1959年)などです。生涯で36冊の著書を発表しました。

また、470点にも及ぶ蝶の細密画を描き残しました。1984(昭和59)年に、長野県豊科町の名誉町民となり、1989(平成元)年に83歳でその生涯を閉じました。その後、田淵行男の全国のファンからの寄付金によって、平成2年に長野県安曇野に「田淵行男記念館」が完成しました。